

2022年度 第3回沖縄県U15バスケットボール選手権大会
兼 Jr. ウィンターカップ 第3回全国U15バスケットボール選手権 沖縄県予選会
実施要項 (案)

- 1 主催 (一財) 沖縄県バスケットボール協会
- 2 主管 沖縄県バスケットボール協会 U15 カテゴリー一部会 (実行委員会)
- 3 後援 沖縄市
- 4 協賛 (有) ステップバイステップ
- 5 期日 令和4年 10月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・23日(日) 5日間
※開会式は行いません
- 6 会場 各地区中学校(1日、2日)・宜野座村総合体育館(1日、8日、9日)
沖縄アリーナ(23日)
- 7 大会方式 男女ともにトーナメント戦によるノックアウト方式
- 8 競技規則 (1)2022年(公財)日本バスケットボール協会競技規則 (official Basketball Rules 2020) による。但し、1クォーター8分とする。
(2)マンツーマンディフェンスの基準規則による。
(3)ユニフォームは、2020年11月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。但し、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。なお、Bユース所属のチームについては B.LEAGUE のユニフォーム要項に準ずる。
各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。その他、身につけるものは競技規則に準ずる。
また原則として組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、変更しても良い。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認めるものとし、試合日前日までに大会運営本部(実行委員会)に申し出て許可を得ることとする。
その他、身につけるものは競技規則に準ずる。
(4)外国籍選手(JBA基本規定に基づく)の出場の場合は、コート上5名のうち1名以内とする。
- 9 参加資格 (1)2022年度において、沖縄県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会 U15 カテゴリーに登録されたチームおよび競技者であること。
チーム及び競技者の TeamJBA 手続期日：2022年8月31日(水) ※移籍・追加登録も含む
(2)選手は、2022年8月31日(水)までに JBA に登録(移籍・追加登録も含む)されていること。(※移籍については、所属都道府県協会(沖縄県バスケットボール協会)へ移籍申請書を提出し、受理されていること。)
また、同一年度での出場は、都道府県予選会・本戦ともに1回ずつとし、複数の都道府県代表チームで出場することはできない。
(3)選手の年齢は、2007年(平成19年)4月2日から2012年(平成24年)4月1日までに生まれた者。
(4)ユース、クラブチームにおいて、2010年(平成22年)4月2日から2012年(平成24年)4月1日に生まれた者を選手として大会エントリーする場合は、1チーム

あたり2名までとする。

(5) 外国籍選手（JBA 基本規定に基づく）の大会エントリーは1チームあたり2名までとする。

(6) **ベンチで指揮を執るコーチは JBA 公認 D 級コーチ以上を保有していること。**なおベンチで指揮を執るコーチは、試合前、テーブルオフィシャルズにてスコアシートにサインする際、必ず JBA 公認コーチ登録証を提示すること。また試合中は JBA 公認コーチ登録証を首から下げること。

※2022 年度までの対応：都道府県予選大会へのエントリーには、JBA 公認 E 級コーチ保有でのエントリーを認める。

(7) チーム責任者は、年齢が 2022 年 4 月 1 日時点で 20 歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加に関わる手続き等ができること。また、チームに帯同してチームの最終責任者として活動できる者であること。

(8) 参加チームは、JBA 公認審判員 E 級ライセンス以上の資格保有者を帯同すること。

(9) 選手、チームスタッフは大会 4 日前～大会当日～大会期間中において、以下のいずれにも該当しないこと。

1 37.5℃以上の発熱がある

2 咳（せき）、のどの痛み、などの風邪症状がある

3 だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある

4 臭覚や味覚の異常がある

5 体が重く感じる、疲れやすい等がある

6 新型コロナウイルス感染症陽性者と判定された者との濃厚接触がある

7 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる

8 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある

※上記に該当した際は、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある。

10 チーム編成 1 チームの大会エントリーは、スタッフ 4 名以内（コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー、トレーナー、ドクター等）、選手 15 名以内、計 19 名以内とする。

11 申込方法・期日

(1) 申込期日：**2022 年 9 月 6 日（火）** 〆切

※申込用紙のデータは県バスケットボール協会のホームページよりダウンロードできます。

必要事項を記入、責任者が押印したものを期限内に提出すること。

(2) 申込先

① 国頭、中頭、那覇、島尻 ⇒ 各地区専門部長へ

② 宮古・八重山 ⇒ U15 部会事務局 宝蔵寺祐司（真志喜中学校）へ

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 3 丁目 19-1 TEL 098-897-3651

③ B ユースチームおよびクラブチーム ⇒ 県 U15 B ユース・クラブ委員会

副委員長 玉城弘幸（うるまサンフラワーズ）へ

〒904-2213 沖縄県うるま市田場 1819 番地 1F TEL 098-989-8608

(3) 冊子用名簿（データ）及びチーム写真について

① 中学校・・・各地区広報担当者へメール送信かデータで提出して下さい。

② クラブ、ユースチーム・・・ユース・クラブ記録報道担当にデータを提出してください。下記のメールアドレスに送信をお願いします。

明する書類(医師の診断書等)をエントリー変更届と併せて、定められた期日(沖縄県推薦チーム代表者会議開始前)までに、大会実行委員会に申し出なくてはならない。

尚、選手の変更があっても番号の変更はできない。

(4) 予選会への出場は、同一年度1回までとし、複数の都道府県で出場することはできない。

18 開閉会式
(表彰式) 今大会では開会式は行わない。閉会式に関しては、感染症防止対策を徹底し、簡素化して実施する。詳細については、実行委員会で検討する。

- 19 その他
- (1) 各チーム、JBA 公認審判ライセンス E 級以上の審判員を 1 名以上帯同すること
 - (2) 本大会に参加するチーム(中学校・クラブ・ユース)のコーチ及びアシスタントコーチは大会運営(会場設営・片付け、審判への協力、各委員会の準備、進行等)協力動員すること。
 - (3) 優勝チームは、2023 年 1 月に行われる、Jr. ウィンターカップ 2022-23 第 3 回全国 U15 バスケットボール選手権大会への推薦チームとなる。尚、旅費・宿泊費については各チームの負担とする。
 - (4) 本大会へエントリーするチーム・選手は、本大会が定める「本大会実施ガイドライン」の各種事項について遵守するものとし、虚偽等は一切あってはならない。なお、「本大会実施ガイドライン」は、状況により変更する場合がある。※今後の感染状況によってコロナガイドライン及び、大会要項に記載のコロナに関する事項については変更となる場合がある。
尚、今後の本県の感染状況を注視し、適宜、沖縄県バスケットボール協会の指示を仰ぎ、大会実行委員会において対策や対応を検討していく。万が一、感染状況が悪化もしくはその後、悪化することが懸念され、十分な対策を講じることが困難な状況になると判断した場合、事前及び途中での大会の中止、中断の措置を取る場合がある。
その際、参加料金については全額返金いたします。
※返金は、予め各チームから提示された銀行口座へ入金します。尚、返金の際は手続に時間を要することが予想されるため、大会の中止若しくは中断決定後、少々お時間をいただくことをご了承ください。(約一ヶ月程度)
 - (5) チームの新型コロナウイルス感染対策責任者は、大会当日に健康チェックシート(エントリーしているチームスタッフ及び選手分)をチーム受付(会場入り口)で提出し、会場への入場許可をもらうこと(検温結果及び健康状態によっては入場をお断りする場合がある)。
また、大会開始日 4 日前～大会期間中にチーム内で「9. 参加資格 (9)」の事項を含み、陽性者・濃厚接触者・体調不良者が発生した場合は、速やかに大会実行委員会へ連絡すること。
その際、その者の発症日または承認日から 48 時間を遡ってチームの活動状況(活動へ参加したメンバー情報を含める)と 2 週間分の本人の行動記録を把握しておくこと)。
 - (6) 「9. 参加資格 (9)」の事項を含め、新型コロナウイルス感染症と疑われる体調不良者が発生した際は、試合中であつたとしても出場資格を取り消す場合がある。
また、大会中に出場チーム(対戦相手チームの場合もある)に濃厚接触者や感染疑いが生じた場合は、出場辞退を勧告し、または参加資格を取り消す場合がある。
 - (7) 出場する試合の 4 日前以降において、新型コロナウイルス感染症と疑われる体調不良者(以下「体調不良者」という。)が発生した場合は、その者の来場と試合への出場を不可とする。加えて当該チームの感染対策責任者は、前述の体調不良者との濃厚接触者を確認し、大会実行委員会と協議の上、非接触者と断定できる選手が 5 名以上(競技規則に則る)揃わない場合は不戦敗とする。また、体調不良者が発生した後で、保健所等の判断を仰ぐにあたり、その後の大会運営等に大きな支障をきたす場合は本大会を中止する場合がある。

- (8) 政府や都道府県から新型コロナウイルス感染症に関する新たな措置（緊急事態宣言や自粛要請等）が発出された場合は本大会を中止する場合がある。
- (9) 提出書類に記載されたデータ（画像データ含む）は、主催者が大会運営のため大会プログラムなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある。その他、個人情報及び肖像権の取り扱いについては、参加同意書の提出を持って承認されたものとする。
- (10) 試合中継等での使用を目的として撮影された映像（対象として選手・応援者個人の肖像や横断幕等の製作物等を含む）の全部またはその一部（静止画を含む）は、場内での大型映像装置による放映をはじめ、公式メディア、テレビニュース、その他関連する現存または将来存在するであろうメディア等、ならびに、大会主催者に指定された者（パートナー企業を含む）により製作する映像作品をはじめとした各種の販売物等で使用される場合があるため、使用目的にかかわらず、これにつき予め参加同意書の提出を持って無償にて同意したものとみなす。
- (11) 要項に定めのない事項については、実行委員会にて協議し、決定する
- (12) 競技中の事故（ケガ）について応急処置以外は責任を負いかねます。その後の対応は各チームの責任において行うものとする。

20 表彰 優勝、準優勝、3位のチームを表彰する。